

右近

観世流謡曲 元和卯月本

05-001

5 右近

国立国会図書館



第
四
方
乃
山
凡
長
因
成
〜
雲
井
の
ま
ま
う
ち
ら
し
き
松
是
鹿
嶋
の
神
藏
あ
ま
し
う
と
の
秘
事
也
と
れ
此
度
都
下
と
し
て
洛
陽
乃
名
花
あり
ま
く
一
見
は
ま
し
て
ん
と
小
舟
右
を
乃
馬
場
乃
花
と
と
感
ある
由
承
し
同
今日
ハ
右
近
乃
場
乃
草
を
詠
め



又長田ある時とるや（セイ）見渡せ
柳桜とこままを錦（スズメ）をかつる
花車（ハナクルマ）くふま（クフマ）もよら（ヨラ）つる
え（エ）もあもあま（アマ）親色（オノイロ）くれ（クレ）もあ見
車乃（クルマノ）い室（イム）一室（イツシム）とて桜（サクラ）の色（イロ）こよ
ひ（ヒ）あり（アリ）せ（セ）一（イツ）右（ミダ）と乃馬場（ウマバ）乃木末（ノキノヘ）
回（マ）よわ（ワ）く（ク）る（ル）も（モ）自（ミ）あ（ア）や（ヤ）初日（ハツヒ）

寺乃（テラノ）ま（マ）め（メ）い（イ）ふ（フ）も（モ）あ（ア）み（ミ）く（ク）家（カ）
神（カミ）の（ノ）西（サイ）幸（キョウ）乃（ノ）詔（ミコトノコト）つ（ツ）て（テ）松（マツ）も（モ）木（キ）
た（タ）り（リ）梅（ウメ）枝（エダ）の（ノ）だ（ダ）ち（チ）え（エ）も（モ）見（ミ）て（テ）
く（ク）れ（レ）る（ル）井（イ）乃（ノ）初（ハツ）花（ハナ）車（クルマ）め（メ）る（ル）日（ヒ）乃（ノ）
あ（ア）る（ル）や（ヤ）わ（ワ）つ（ツ）く（ク）も（モ）く（ク）
長田（ナガタ）ある（アル）は（ハ）と（ト）ほ（ホ）生（ナ）乃（ノ）ち（チ）れ（レ）見（ミ）て（テ）
若（ワカ）近（チカ）乃（ノ）馬場（ウマバ）の（ノ）並（ナリ）木（キ）の（ノ）桜（サクラ）の（ノ）陰（カゲ）踏（フミ）



道よわきくハ 定やちるの
人家をみく花あまハまらち入
あけを本陰ノ車をちくはせ
きわ^早ち^白をうれを女車乃
前かゝある者語返りうんは
右を乃る場の日わち乃日りハ
あねもも^下もあ^上るは見も

きわ^早ち^白をうれを女車乃
きよや詠めく^早ら^白き^早き^白葉年の
此可^早く^白草を^早え^白一^早ど
更思^早り^白わ^早ち^白判^早る^白面白の
くちす^早ら^白じ^早や^白各^早由^白乃^早馬^早場^白の^早忠
わ^早ち^白乃^早日^白向^早ら^白り^早立^早家^白女^早車^白乃
あ^早か^白ゝ^早あ^白る^早昔^早語^白ま^早ち^白あ^早る

志乃乃^上也^下ま^上の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
の^下も^上わ^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上

ね^上い^下ま^上せ^下 誠^上に^下祈^上い^下の^上祈^下の^上
求^上社^下と^上歌^下き^上君^下の^上代^下を^上ま^下も^上ら^下る^上
祈^上と^下い^上ら^下ひ^上や^下君^上
有^上種^下や^上守^下り^上祈^下と^上い^下ら^上ひ^下や^上君^下
有^上種^下や^上守^下り^上祈^下と^上い^下ら^上ひ^下や^上君^下
有^上種^下や^上守^下り^上祈^下と^上い^下ら^上ひ^下や^上君^下
有^上種^下や^上守^下り^上祈^下と^上い^下ら^上ひ^下や^上君^下
有^上種^下や^上守^下り^上祈^下と^上い^下ら^上ひ^下や^上君^下
有^上種^下や^上守^下り^上祈^下と^上い^下ら^上ひ^下や^上君^下
有^上種^下や^上守^下り^上祈^下と^上い^下ら^上ひ^下や^上君^下

上
まじつとつらやうの月も
曇る久る乃天照神
桜乃宮とありしは
少くは神といふ
晴て月の長神樂を
花より失ふまら
の

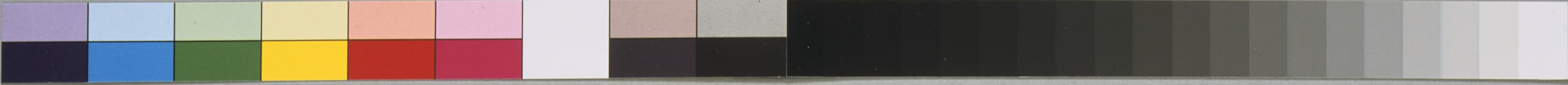
そも神乃代の
つまぬきとそ神と
とら恵を
わ
代をまゆるなる右をの馬場乃
まをゆく花と家とありし
ちて神行九陌の塵よま

右百番之申者家承直
傳石岡が左妻の音早句付
依波板起程心今清書
加奥少平

元和六年 親世在近大文

卯月日

音早



観世流謡曲 元和卯月本

05-013

5 右近

国立国会図書館

